

インドムンバイ新聞

ムンバイ日本人学校 ほんまえいこ
平成30年11月26日号



ムンバイバス情報！
ムンバイのバスは赤と黄色です。

インド、ムンバイは Monsoon シーズンが終わり、セカンドサマーも終盤戦。朝や夕方はだいぶ涼しくなってきました。でも、日中はやっぱり熱いので、外で体育をしていると、あっという間に汗だくになります。同じアジアでも、こんなに環境が違うんだなあ。気候の違いばかりは、いつまでたっても慣れません。インドでももうすぐクリスマスですが、暑いクリスマスはやっぱり不思議な感覚です。



バスの中の様子。
メガネの車掌さん。

さて、今回のムンバイ情報は「ムンバイのバス」についてレポートします！インドの映像がTVで流れると、溢れるように人の乗っている電車や、バスの様子が印象的ですが、ここムンバイのバスも混んでいるときはやっぱりそんな感じですよ。基本、ドアや窓は開けっぱなし。そして、バス停でもきちんと停車しないまま、人がどんどん乗り降りします。とにかく人が多いことと、なるべく早く目的地に着きたい、っていう気持ちからなんでしょうね。

バスに乗ると、車掌さんがいるので、その人に行きたいところを言って切符をもらいます。バス代はとっても安い！初乗りは10ルピー（17円くらい）で乗れます。

バスの椅子は、ちょっと固め。デコボコした道路なんかを通ると、バスの中もかなり揺れますが、なんだかのどかな感じもします。私が初めてバスに乗った時は、周りの人がみんな心配してくれて、「どこで降りるの？」「もうすぐ降りるところだよ。」「降り口に着いたよ。」ってたくさん声を掛けてもらいました。インドの方たちって、本当に優しく、お世話好き。こういうところ、とってもステキだなって思います。私も、新潟に帰ったら、こんな風に外国の人を助けてあげようって思いました。

鳥屋野小のみなさんにも、そんな優しい気持ちをもった人になって欲しいです。



バス停はこんな感じ。
裏はインド数字表記です。



ドアは開けっ放し。